

第2次玉名市アウトソーシング計画  
進行管理報告書



平成27年7月  
玉名市

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	公立保育所(管理運営事業)	管理番号	1		
		所管課	子育て支援課		
事務事業 (施設)の概要	保護者が労働または疾病などの理由で、その監護すべき乳児・幼児が保育の必要な事由に該当する場合、これを入所させて保育する児童福祉法(昭和22年法律第164号)に基づく児童福祉施設である公立の保育所の設置、管理運営。				
計画の概要 (計画目標)	平成25年度に開催した公立保育所民営化検討委員会の建議書の提言(※)を考察して民営化を推進する。 ※提言の趣旨 平成26年度から平成30年度までの5ヶ年に3園(滑石保育園、豊水保育園、睦合保育園)の民営化及び統廃合について効率的に計画を推進し、在園児や保護者への不安がないように適切な対応を図りながら円滑な移行に努める。 平成27年度からスタートする子ども子育て新制度による認定こども園や地域の子育て支援事業の整備の動向や社会情勢に応じて今後も公立保育所民営化及び統廃合について検討する。				
手 法	民営化				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:14人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
		準備(1園)	実施(1園)	準備(2園)	実施(2園)

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	H26.5~H27.2		玉名市子ども・子育て会議の開催(6回)		
	H26.10		事業計画案に対するパブリック・コメントの実施		
	H27.3		玉名市子ども・子育て支援計画策定		
	効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	千円		
		内容			
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	H27.7~H27.12		保護者、地元区長・民生委員、保育所職員への説明会(懇談会)等の開催		
	"		議員への説明、地域協議会への諮問		
	H28.1~H28.3		経過報告、保護者等説明会		
今後の課題 ・問題	民営化検討委員会の建議書を踏まえ、平成30年度までに3園の民営化又は統廃合を行うため、保護者や地域住民の理解が必要。統廃合の場合は、保育の必要量や出生率等を勘案し、保育所、幼稚園、認定子ども園や子育て支援施設の整備と併せて検討する必要がある。 また、最終的な公立保育所のあり方についても検討する必要がある。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	静光園(管理運営業務)	管理番号	2			
		所管課	高齢介護課			
事務事業 (施設)の概要	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なものを入所させ、安心した生活を提供する。					
計画の概要 (計画目標)	平成26年度前半に「静光園民営化実施計画」「募集要項」「選定委員会要綱」を策定、後半に募集、選定委員会を実施し、平成27年度に民営化を目指す。					
手 法	民営化					
効 果	サービスの向上、コストの削減					
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	準備	実施				

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他 <small>(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)</small>				
	民営化検討委員会を設置し、民営化に向けた十分な検討・審議を行ったため。				
	取組時期		取組内容		
	H26.11		第1回静光園老人ホーム民営化検討委員会		
	H27.1		第2回静光園老人ホーム民営化検討委員会		
	H27.2		第3回静光園老人ホーム民営化検討委員会		
	効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金 額		千円	
内 容					
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	H27.7.中旬		第1回静光園老人ホーム運営法人選定委員会(仮称)		
	H27.7.下旬		募集対象法人の決定		
	H27.8.月上旬～下旬		募集対象法人への説明会、移管法人募集		
	H27.9.中旬		第2・3回静光園老人ホーム運営法人選定委員会(仮称)		
H27.9.下旬		第4・5回静光園老人ホーム運営法人選定委員会(仮称)			
今後の課題 ・問題	①敷地が複数の筆にまたがっているため、土地の貸与または売却の必要が生じた場合に、敷地の確定をする必要がある。 ②建物・敷地の取り扱い(無償譲渡、無償貸与、有償貸与、売却) ③募集法人の範囲 ④移管法人との引継ぎ				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	市営住宅(管理運営業務)	管理番号	3		
		所管課	住宅課		
事務事業 (施設)の概要	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とする公営住宅法(昭和26年法律第193号)に基づく公営住宅(市営住宅)の設置、管理運営。				
計画の概要 (計画目標)	①平成26年度から31団地の修繕関係(日常修繕や空室補修など)、維持管理関係(団地敷地の樹木剪定など)及び給水施設関係などの市営住宅管理運営業務の一部を業務委託する。 ②平成30年度以降、総合的な指定管理者制度を平成29年度までの検討結果に基づき導入する。				
手 法	①業務委託、②指定管理者制度				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	①実施 ②検討・準備	①検証 ②検討・準備	①検証 ②検討・準備	①検証 ②検討・準備	②実施

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他 <small>(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)</small>				
	取組時期		取組内容		
	H26.4 通年		市営住宅維持管理業務委託開始 委託業務の進行管理(日常修繕及び空室修繕内容、敷地内整備、入居者負担区分等の調整。委託費予算の執行管理。定期検査の実施。)		
	効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	千円		
		内容	委託初年度ということもあり、業務を軌道に乗せるための調整業務にほぼ1年を費やしたため、当初想定した労力の削減には至らなかった。しかしながら、業務委託の実施により、これまで手薄だった滞納整理業務や苦情対応業務に専念できるようになり、収納率の向上及び苦情問題の解決など、これまで以上の成果をあげることが出来た。		
平成27年度の 取組計画	取組時期		取組内容		
	通年		指定管理者制度導入に向けた検討(内部管理業務の洗い出しと問題点の整理)		
今後の課題 ・問題	①委託先が変更になった場合には、業務を軌道に乗せるための調整作業に相当の労力がかかることが予想される。 また、委託費については、実績等を基に金額を算定しているが、退去者数や改修費用等が想定より多い場合には、予算不足により修繕等を次年度へ先送りせざるを得ない状況である。 ②指定管理者制度の導入に向けては、指定管理者による市の業務システムの使用や個人情報の取り扱い、決裁権などの問題を解決する必要がある。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	桃田運動公園(管理運營業務)	管理番号	4			
		所管課	建設管理課 生涯学習課			
事務事業 (施設)の概要	①桃田運動公園の都市公園法(昭和31年法律第79号)に基づく公園施設(有料公園施設を除く。)の維持管理。 ②玉名市都市公園条例(平成17年条例第148号)に規定する桃田運動公園内の有料公園施設(野球場・運動広場・市民プール・総合体育館)の使用許可申請受付、使用許可、利用料収納及び維持管理。					
計画の概要 (計画目標)	平成28年4月から、上記の業務を一体的に実施するため、桃田運動公園内の有料公園施設を含む公園施設は、指定管理者による管理運営を実施する。					
手 法	指定管理者制度					
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、サービスの向上、コストの削減					
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	準備	準備	実施			

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	通年		使用料改定(案)の検討		
効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	千円			
	内容				
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	平成27年8月		導入方針策定		
	平成27年10月		指定管理者選定		
	平成27年12月		指定管理者指定		
	平成28年3月		協定書締結		
今後の課題・問題					

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	蛇ヶ谷公園(管理運營業務)		管理番号	5	
			所管課	建設管理課 生涯学習課	
事務事業 (施設)の概要	①蛇ヶ谷公園の都市公園法(昭和31年法律第79号)に基づく公園施設(有料公園施設を除く。)の維持管理。 ②玉名市都市公園条例(平成17年条例第148号)に規定する蛇ヶ谷公園内の有料公園施設(野球場・テニスコート)の使用許可申請受付、使用許可、利用料収納及び維持管理。				
計画の概要 (計画目標)	平成28年4月から、上記の業務を一体的に実施するため、蛇ヶ谷公園内の有料公園施設を含む公園施設は、指定管理者による管理運営を実施する。				
手 法	指定管理者制度				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	準備	準備	実施		

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	通年		使用料改定(案)の検討		
効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	千円			
	内容				
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	平成27年8月		導入方針策定		
	平成27年10月		指定管理者選定		
	平成27年12月		指定管理者指定		
	平成28年3月		協定書締結		
今後の課題・問題					

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	3支所体育施設等(管理運営業務)	管理番号	6		
		所管課	建設管理課 生涯学習課		
事務事業 (施設)の概要	①岱明中央公園の都市公園法(昭和31年法律第79号)に基づく公園施設(有料公園施設を除く。)の維持管理。 ②玉名市都市公園条例(平成17年条例第148号)に規定する岱明中央公園内の有料公園施設(グラウンド・テニスコート)の使用許可申請受付、使用許可、利用料収納及び維持管理並びに玉名市営グラウンド条例(平成17年条例第172号)に規定する施設(横島グラウンド・天水グラウンド)、玉名市体育館条例(平成17年条例第173号)に規定する施設(横島体育館・天水体育館)、玉名市天水相撲場条例(平成17年条例第176号)に規定する相撲場、玉名市岱明B&G海洋センター条例(平成17年条例第178号)に規定するセンターその他の管理運営。				
計画の概要 (計画目標)	平成28年4月から、上記の業務を一体的に実施するため、岱明中央公園内の有料公園施設を含む公園施設は、指定管理者による管理運営を実施する。				
手 法	指定管理者制度				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:2人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	準備	準備	実施		

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	通年		使用料改定(案)の検討		
効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	千円			
	内容				
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	平成27年8月		導入方針策定		
	平成27年10月		指定管理者選定		
	平成27年12月		指定管理者指定		
	平成28年3月		協定書締結		
今後の課題 ・問題					

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	玉名市道パトロール業務	管理番号	7			
		所管課	建設管理課			
事務事業 (施設)の概要	市道828km(1,465路線)及び生活道路をパトロール(巡回)し、道路の異常等(落下物・落石・枯損木による障害、陥没など路面の変状など)による通行障害要因の発見と処理。					
計画の概要 (計画目標)	平成26年度から、市道及び生活道路のパトロールし軽微な穴ほげ、破損、側溝の取替え、犬、猫の死骸の処理または陥没、交通安全施設等の異状がある場合は市職員へ報告を行う事務事業を業務委託する。					
手 法	業務委託					
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、サービスの向上、コストの削減					
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	実施					

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他 <small>(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)</small>				
	取組時期		取組内容		
	H26.4		玉名市道パトロール業務委託開始		
効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	1,841千円			
	内容	業務委託の実施により、路面の損傷や犬猫等の死骸、通行に支障のある倒木竹等が早期発見され、より迅速な対応が可能となったことで市道等の安全性の向上が図られた。			
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
今後の課題 ・問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託先職員の技術力向上。</li> <li>・閉庁時(夜間・土日祭日等)の対応。</li> </ul>				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	学校給食(管理運営業務)	管理番号	8		
		所管課	教育総務課		
事務事業 (施設)の概要	児童及び生徒らの心身の健全な発達と食生活の改善に寄与するため、学校教育活動の一環として集団的に実施される学校給食法(昭和29年法律第160号)に基づく学校給食の管理運営業務。現在、玉名中央、岱明及び天水の地域を学校給食センター方式で、また、玉名町小学校及び横島小学校においては、自校式給食にて学校給食を実施。				
計画の概要 (計画目標)	①平成26年度から、岱明、天水の学校給食センターは、管理部門を除く業務(調理・配送業務など)を業務委託する。 ②自校式給食の玉名町小及び横島小学校は、平成30年度以降のアウトソーシングの導入を「玉名市学校規模・配置適正化計画」の進捗動向を踏まえ適宜、検討する。				
手 法	業務委託(一部)				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:4人)、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	①実施 ②検討	②検討	②検討	②検討	②検討

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	H26.4		岱明・天水学校給食センター調理運搬等業務委託開始		
	H26.5		学校給食運営委員会開催		
	H27.3		学校給食運営委員会開催		
効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	1,761千円			
	内容	業務委託の実施により、経費が削減された。 また、配置されていた職員については、他部署への配置転換ができた。			
平成27年度 の取組計画	取組時期	取組内容			
	通年	自校式給食のアウトソーシング導入に向けた検討			
今後の課題 ・問題	現在、中央学校給食センター及び岱明・天水学校給食センターの委託期間が異なっており、今後、より安心安全な給食の提供並びに職員の事務の効率化を図るため、3給食センターの一体的な契約を行う。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	支所の窓口業務	管理番号	9			
		所管課	市民課 岱明市民生活課 横島市民生活課 天水市民生活課			
事務事業 (施設)の概要	戸籍、埋葬許可、住民異動、身分証明書、印鑑登録、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、子ども医療、ひとり親医療、障害者保健福祉、介護保険、市税、畜犬、玉名斎場許可、市営住宅、交通災害共済、防犯対策、その他の受付、届出、申請、証明、交付など。					
計画の概要 (計画目標)	平成26年8月から、上記の業務について、その一部又は全部を業務委託する。					
手 法	業務委託(一部)					
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:10人)、コストの削減					
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
	実施		継続の検討	継続実施		

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	H27.4~H27.7		非常勤職員5人登用		
	H27.7.1		業務委託契約の締結(受託業者による業務履行は、8月1日から)		
効果又は 経費削減の 効果 (※2)	金額	18,736千円			
	内容	業務委託を実施により、平成25年3月末で3支所合計40人であった職員数を、平成26年度末では32人とし、8人の減員を行ったことで経費が削減された。			
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	随時		受託業者との調整会議の実施		
	H27.8以降		アンケート調査の実施		
今後の課題 ・問題	住民異動に伴う窓口業務についても民間委託しているところだが、マイナンバー制度の施行に伴い、平成28年1月から個人番号カードを用いた転入、転居や婚姻による氏の変更などの申請を受け付ける際には、民間事業者での取り扱いができないため、非常勤職員の登用を含めた体制の見直しや窓口業務の委託内容の見直しについても検討する必要がある。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	窓口業務(介護保険) 内部業務(介護保険)	管理番号	10		
		所管課	高齢介護課		
事務事業 (施設)の概要	介護保険の要介護認定・資格異動・特定入所の申請受付並びに介護保険負担限度額認定証の交付、介護保険料納付証明の発行及び訪問調査の日程調整などの処理。				
計画の概要 (計画目標)	平成27年4月から、介護保険に係る上記の窓口業務及び内部業務は、非常勤職員により実施する。				
手 法	非常勤職員				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、サービスの向上、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	検討・準備	実施			

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	平成27年度に介護保険制度の改正があり、非常勤職員が行う窓口業務及び内部業務の検討に時間を要したため平成27年度からの実施には至らなかった。 また、平成29年度からは、現在実施している介護予防事業が総合事業に移行することに伴い、介護認定に係る窓口業務も変わるため、実施を2年間先送りし、平成29年度から非常勤職員を登用すべきとの判断に至った。				
	取組時期		取組内容		
	通年		課内協議		
	効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	千円		
		内容			
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	通年		課内協議		
今後の課題 ・問題	平成27年度の制度改正等により窓口業務、内部業務について更に複雑化し時間を要するようになってきていることから、介護保険業務について専門的な知識を有する非常勤職員の確保が必要。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	内部業務(国保レセプトの過誤・再審査)	管理番号	11		
		所管課	保険年金課		
事務事業 (施設)の概要	審査支払機関(国民健康保険団体連合会)から送付を受けたレセプト(診療報酬明細書又は調剤報酬明細書)について、玉名市公民健康保険の保険者として実施するレセプト点検、整理、再審査請求及び過誤調整(資格、給付の確認)の処理。				
計画の概要 (計画目標)	平成27年4月から、過誤調整の処理に係る内部業務を業務委託する。				
手 法	業務委託				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	検討・準備	実施			

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他 <small>(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)</small>				
	取組時期		取組内容		
	H26.10		県内他市の過誤調整業務を受託している業者の情報収集		
	H27.2		プロポーザル方式による業者選定		
効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	千円			
	内容				
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
	H27.4		業務委託開始		
今後の課題 ・問題	受託業者の社員のスキルアップが必要。また、同時に業者へ過誤調整を委託することで、市職員の能力が低下しないように努めていくことも必要。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。

## アウトソーシング計画進行管理調書

### ◆アウトソーシング推進計画(掲載内容)

事務事業 (施設)名	内部業務(国民年金システム入力作業)	管理番号	12		
		所管課	保険年金課		
事務事業 (施設)の概要	国民年金の被保険者(受給者を除く市民)の国民年金に係る資格・異動情報(保険料の免除期間、過去の異動記録など)について、日本年金機構からの関連情報の通知に基づき「国民年金システム」に入力する処理。				
計画の概要 (計画目標)	平成26年4月から、国民年金に係る上記の内部業務は、非常勤職員により実施する。				
手 法	非常勤職員				
効 果	事務の迅速・効率化(減員可能職員数:1人)、コストの削減				
スケジュール	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	実施				

### ◆進行管理

平成26年度の 実績及び効果	年度別計画(平成26年度分)の進捗状況(※1)				
	<input type="checkbox"/> 計画以上に進捗 <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗 <input type="checkbox"/> 遅れが生じている <input type="checkbox"/> その他				
	(計画以上の進捗、遅れが生じている、その他の場合は、その理由)				
	取組時期		取組内容		
	H26.4		非常勤職員による業務開始		
効果又は 経費削減 の効果 (※2)	金額	4,852千円			
	内容	内部業務のみならず、窓口における初動対応を非常勤職員で行うことで、業務の効率化が図られた。 また、正規職員を1名減員し非常勤職員を配置したことで人件費が削減された。			
平成27年度 の取組計画	取組時期		取組内容		
今後の課題 ・問題	今後も国民年金に係る窓口業務及び内務業務を非常勤職員で対応していくうえで、年金業務の知識を有する人材の継続的な確保が必要。				

※1 推進計画に掲げる年度別スケジュールの平成26年度の進捗状況を選択してください。

※2 効果又は経費削減の効果については、アウトソーシングを導入した前年度と比較した平成26年度分の実績を、できる限り明確に算定してください。